

---

# 翼の折れた雪

たけ10005

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

翼の折れた雪

### 【Nコード】

N1806F

### 【作者名】

たけ10005

### 【あらすじ】

「私は愛だよ」神崎愛から送られたメール。それは神崎幸子に宛てられたSOSだった。高橋直純さんの曲”翼の折れた雪”の歌詞を織り込んでみました！

「私は愛だよ」

神崎愛から送られたメール。

それは神崎幸子50歳宛。

本当は愛は今は神崎という名ではない。けど、良いのだ。愛は幸子の養女で、今も家族なのだから。

季節は変わったのだと感じさせる雪。そういえば、彼女と出会ったのもこんな日だった。

もう13年は経っただろうか？

彼女は、実の親から養女として引き取った。

その時彼女は泣かなかった。

幸子の夫は他界。子供も授からなかった。大学出のちょっとした秀才だったから給料は自分含め3人は食べて行ける

私は子供が欲しかった。

引き取る期間は、高校卒業まで。

私は遠縁の親戚が反抗期に巻き込まれたくないという理由で良い娘育成のボランティアのようで悲しかったが、愛は…彼女は今どれだけつらいだろうかと思ったら、迎え入れるのは当たり前だとさえ思えた。

夜になり、雪が降ると、彼女は外に出て空を見上げた。

その頬には、一滴の液体が流れた。それが溶けた雪か、涙かはわからなかった。

彼女は、おそらく両親も見上げただろう雪を見ていたかったのだ。

メール越しに愛の溜め息が季節の狭間に煙る。ハズ

愛は数えて20になったところか…。

舞い降りた雪に同じ花はない。

同じ場所に落ちる雪は少ない。

雪は積もらないだろう。

2年離れて暮らせば生き方が違ってくるから。

完璧なんか求めてない。まっとうな娘に育てば。

少なくとも、愛は私の元に居た時は悲しい時は泣いて、嬉しい時は笑った。

けど。「私は愛だよ」

このメールは愛からのSOSだ。

内気な娘だった。初めてクリスマスプレゼントを渡したのは、彼女を引き取って間もなく。

最初はケーキを見て目を丸くした。それを見た30半ばだった私は、その意味がわからなく困惑した。やっぱり養女なんて無謀だったのかと後悔し始めた。

彼女は、うつむいた。マズい。混乱と暗い空気にいよいよ、にっちもさっちもいなくなり、押し付ける形で彼女にプレゼントを渡した。

今度こそ目は見開き、パチクリした。

「ハイ。受け取ってくれろ？」

危機は去ったと悟ってもう一度冷静になる。

そしたらどうだろうか？彼女はハラハラと涙を流し、口を山のような形にして涙をこらえようとしている。

幸子はとっさに彼女に抱きつく。離れてしまいそうな儚げな姿。泣かせてあげなきゃ、一生泣かない気がした。

幸子の頬が熱い雪に触れた。形が皆違う雪。この娘の雪はどんなだ

ろう？

綺麗に六角形の輪郭と美しい結晶でほぼ左右対照な娘に育てたい。

最初はぎこちない家族だったけど、日を追うごとに仲良くなった。  
直接言いにくい時はお絵かき帳。

そして思春期には一人日記。携帯は別れる時渡した。二人分買った  
まるでアスファルトを雪が濡らして溶けていくように、一つ一つは  
小さいけど、やがて全てを包んで…  
愛は立ち直っただろうか？

たとえこの家の愛の痕跡全てが残ってなくとも、たとえ消えて無く  
なっても想い出を残し…

愛…翼の折れた雪の結晶

泣いても泣いても届かぬ思い。

幸子はメアドと携帯番号変えないから。と言う。気持ちはつながったハズ。心の片隅でもイイみぞれのように心濡らしてた。え飛べなくなっても…私は、ここにいますよ…。

（後書き）

”翼の折れた雪”は、男女の愛だけを歌詞にしてるのではないと思  
い、書きました！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1806f/>

---

翼の折れた雪

2010年11月3日01時40分発行